

- 内加温法 (Intracellular Hyperthermia) による各種腫瘍細胞に対する治療効果. *Jpn. J. Hyperthermic. Oncol.* 7(4): 380-390, 1991.
- 4) 川西孝和, 唐木芳昭, 前田正敏, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫, 本田 昂, 瀬戸 光: ダブルアイソトープ法による乳腺リンパ流解析のための¹¹¹In 標識活性炭の開発. *日本外科学会雑誌*. 92(4): 474, 1991.
- ◆ 学会報告
- 1) 川西孝和, 唐木芳昭, 前田正敏, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫, 本田 昂, 瀬戸 光: ¹¹¹In 標識活性炭による乳腺リンパ流解析の検討. 第91回日本外科学会総会, 1991, 4, 京都.
 - 2) 前田正敏, 川西孝和, 二本松博子, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫, 唐木芳昭, 瀬戸 光, 本田 昂: 微粒子活性炭の¹¹¹In 標識化の基礎的検討—乳腺リンパ流解析への応用—. 第7回日本 DDS 学会, 1991, 7, 東京.
 - 3) Kawanishi T., Karaki Y., Maeda M., Saeki M., Fujimaki M., Seto H., Honda T.: Development of In-111 labeled activated carbon microspheres for mammary lymphflow. The 10th Asia Pacific Cancer Conference, 1991, 8, Beijing.
- 物によって得られる糖蛋白質画分 LAP1 の分画・精製とマイトジェン活性. 日本薬学会第111年会, 1991, 3, 東京.
- 2) 菅野延彦, 田畑智之, 大橋康宏: 椎茸菌糸体より得られる多糖蛋白質画分 LAP1 と多糖画分 LAF1 のマイトジェン活性. 第50回日本癌学会総会, 1991, 9, 東京.
 - 3) 中村公一, 池田 靖, 岩上 登, 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝高度反復配列 DNA の湾曲構造. 日本薬学会北陸支部第83回例会, 1991, 6, 富山.
 - 4) 野村 裕, 岩上 登, 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝細胞核の Mg²⁺-依存性エンド/エキソヌクレアーゼ活性. 第64回日本生化学会大会, 1991, 10, 東京.
 - 5) 日比野康英, Kumar, C. S., Pestka, S.: インターフェロン γ の種特異性. 第64回日本生化学会大会, 1991, 10, 東京.
 - 6) 中村公一, 池田 靖, 岩上 登, 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝細胞核の高度反復配列 DNA の湾曲構造. 第64回日本生化学会大会, 1991, 10, 東京.
 - 7) Hibino Y., Kumar C. S., Mariano T. M., Lai D. and Pestka S.: Chimeric interferon gamma receptors demonstrate an accessory factor required for activity interacts with the extracellular domain. Annual meeting of the international society for interferon research, 1991, 11, Nice-France.

生 物 学

教 授 菅 野 延 彦
教 務 員 日比野 康 英
教務員(前) 森 山 哲

◆ 原 著

- 1) Hibino Y., Iwakami N., and Sugano N.: A nuclease from rat-liver nuclei with endo- and exonucleolytic activity. *Biochim. Biophys. Acta* 1088: 305-307, 1991.
- 2) Hibino Y., Mariano T. M., Kumar C. S., Kozak C. A., and Pestka S.: Expression and reconstitution of a biologically active mouse interferon γ receptor in hamster cells. *J. Biol. Chem.* 266: 6948-6951, 1991.
- 3) Nakamura K., Ikeda Y., Iwakami N., Hibino Y., and Sugano, N.: Bending of a 370-bp highly repetitive component in rat nuclear DNA. *Biochem. Int.* 25: 355-362, 1991.

◆ 学会報告

- 1) 森山 哲, 亀ヶ谷純一, 田畑智之, 堀田和晴, 渡辺 渡, 菅野延彦, 大橋康宏: 椎茸菌糸体培養

英 語

教 授(前) 森 康 尚
教 授 藤 本 正 文
講 師 松 倉 茂
外国人教師 ジリアン・S・ケイ

◆ 研究概要

藤本: Edgar Poe の小説と批評について.

松倉: 言語学・意味論.

Kay: Professionalism and curriculum design-the role of foreign teachers in the Japanese educational system.

◆ 原 著

- 1) 藤本正文: 翻訳, エドガー・ポー, ホーソーンのトワイストールド・テイルズ, 「東洋と西洋の短編小説の系譜に関する研究」岩手大学人文社会

科学部総合研究委員会編, 135-144, 1991, 3.

- 2) Kay, G.: The Role of English in Japan, in EFL Gazette 139:16, 1991, 7 and 141:2, 1991, 9

◆ 学会報告

- 1) Kay, G.: Foreign Teachers in Japanese Universities, The Japan Association of Language Teachers(全国語学教育学会), International Conference on Language Teaching/Learning, 1991, 11, Kobe

134-140, 大法輪閣, 東京, 1991.

- 5) 大星光史: 小林一茶と老荘思想, 「俳句とエッセイ」, 124-140, 牧羊社, 東京, 1991.
6) 大星光史: 尾崎紅葉の俳句, 「俳句とエッセイ」 28-37, 牧羊社, 東京, 1991.
7) 大星光史: 作家太宰治の句, 「俳句とエッセイ」 28-41, 牧羊社, 東京, 1991.

保 健 体 育

助 教 授 小 野 寺 孝 一

◆ 著 書

- 1) 小野寺孝一(分担執筆): 「健康運動指導者必携キーワード」 郡司篤晃監修 P 29, 111, 139, 医道の日本社, 1991.

◆ 原 著

- 1) 山地啓司, 小野寺孝一: 自転車駆動による $\dot{V}O_2$ max(直接法) と間接法による $\dot{V}O_2$ max(Astrand-Ryhming のノモグラムと Combi 社製自転車エルゴメーター), PWC_{170} およびステップテストとの比較, 北陸体育学会紀要, 第27号, 13-19, 1991.

◆ 学会報告

- 1) Koichi Onodera: Comparison of equations in assessing body composition of Japanese using bioelectrical impedance analysis. American college of Sport Medicine, Med. and Sci. in Sports, Supplement, Vol. 23, No4, 172, 1991.

日 本 語 ・ 日 本 事 情

助 教 授 大 星 光 史

◆ 研究概要

日本文学と老荘神仙思想及び日本文芸・詩歌関係

◆ 著 書

- 1) 大星光史: 「反俗脱俗の作家たち」 1-232, 世界思想社, 京都, 1991.
2) 大星光史: 「愛しき歌びとたち」 1-274, 明治書院, 東京, 1991.
3) 大星光史: 「日本の仙人たち」 1-237, 東京書籍, 東京, 1991.
4) 大星光史: 村人と交わる良寛, 「大法輪」,